

株式会社オスク新安全協力会規程

平成27年5月

株式会社オスク

はじめに

最近の急激な科学技術の進展につれて内装工事および建築工事の施工法は進歩し、また一方環境や健康に対する国民の価値観も変わり、工事の施工上のルールも急速に変化しています。

現在、建設業界では、建設投資額の減少や利益率の低下など、厳しい経営環境に直面し、安値受注という現象がみられるほど市場競争が激化し、企業においてはコストの縮減が進むなか、ややもすると安全衛生活動への取り組み意欲の低下が懸念される状況にあり、従来、株式会社オスクにおいては「株式会社オスク安全協力会」を組織し、会員相互の親睦ならびに経済的・社会的地位の向上および株式会社オスクの労働災害防止に取り組んで参りましたが、会の構成上、会員相互の親睦を重点とした活動が主となり、災害防止活動が従となる実情から、今般、「株式会社オスク安全協力会」を発展的に解散し、現下の建設業の厳しい環境に対応し、企業経営と一体となった安全衛生管理を進めるため、新たに「株式会社オスク新安全協力会」を発足し、安全運動の原点に立ち返り、安全衛生の意義、重要性を再認識し、関係者の安全衛生意識の一層の高揚を図り、労働災害のない快適な職場環境づくりを推進してまいり所存であります。

平成27年5月

株式会社オスク

代表取締役社長

大野 進

平成27年5月吉日

協力業者各位

株式会社 オスク
代表取締役社長 大野 進

新安全協力会労働災害補償制度の発足について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて弊社では、これまでも業務における災害防止について取り組んでまいりましたが、建設業界を取り巻く環境は一層厳しくなり、更なる積極的な企業努力なくして、厳しい競争の中で勝ち抜いていくことが困難な状況となっています。そのため弊社でも、安全対策としてこれまでに相当な労力・時間と費用を投入してきましたが、さらに充実を図ることが急務となっています。

そこで安全協力会を通じて、労働災害補償制度を発足させることにいたしました。これは企業における安全対策の一環でもありますが、協力業者とその従業員の皆様のための機能でもございます。

誠に恐縮ですが、皆様にもこの安全協力会運営に関する安全対策費の一部ご負担をお願いすることになりました。その概要をご案内いたしますので、何卒よろしく願いいたします。

敬具